

令和4年度対ニウエ草の根・人間の安全保障無償資金協力
「アロフィ港フォークリフト整備計画」署名式

令和4年度対ニウエ草の根・人間の安全保障無償資金協力「アロフィ港フォークリフト整備計画」の署名式が、2023年2月28日、ニウエを兼轄している在ニュージーランド日本国大使館で行われ、西岡 達史臨時代理大使とペレニ・タラギ首相府次官が贈与契約書に署名を行いました。

日本はニウエ政府インフラ省運輸局に対して、301,752NZドルを支援し、アロフィ港における荷揚げのためのフォークリフトを供与します。この計画をもって、同国における生活物資の荷揚げ手段を維持し、持続可能かつ安定した物流による社会サービスの強化につながり、国民及び観光客がより安定した生活物資の調達環境を得られるようになることが期待されています。

署名式において、西岡臨時代理大使は、「2022年10月にニウエを訪問した際、この小さな島国では、国産品と航空貨物を除くすべての商品、日用品、資材が港に運ばれ、たった1台の古くなったフォークリフトで陸揚げされており、それがニウエの物流システムの弱点であり、その交換が急務であることを知りました。それ以来、私たちは本計画を立ち上げ、ニウエのペレニ・タラギ首相府次官、エミ・ヒパ外務省長官、その他関係者達と共に一緒に契約に向け取り組んできました。今日、ようやく一緒に贈与契約書に署名をすることができたことをとても嬉しく思っています。」と述べました。



